

特集

2 遊びの中で子どもは大きく成長します!

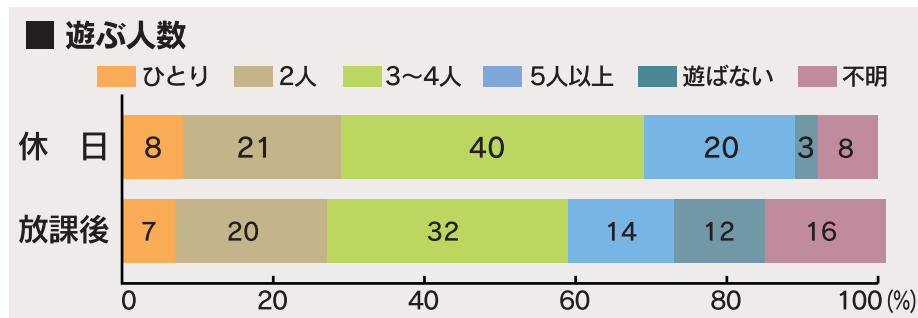
身近な体験活動として、遊びを考えてみませんか。



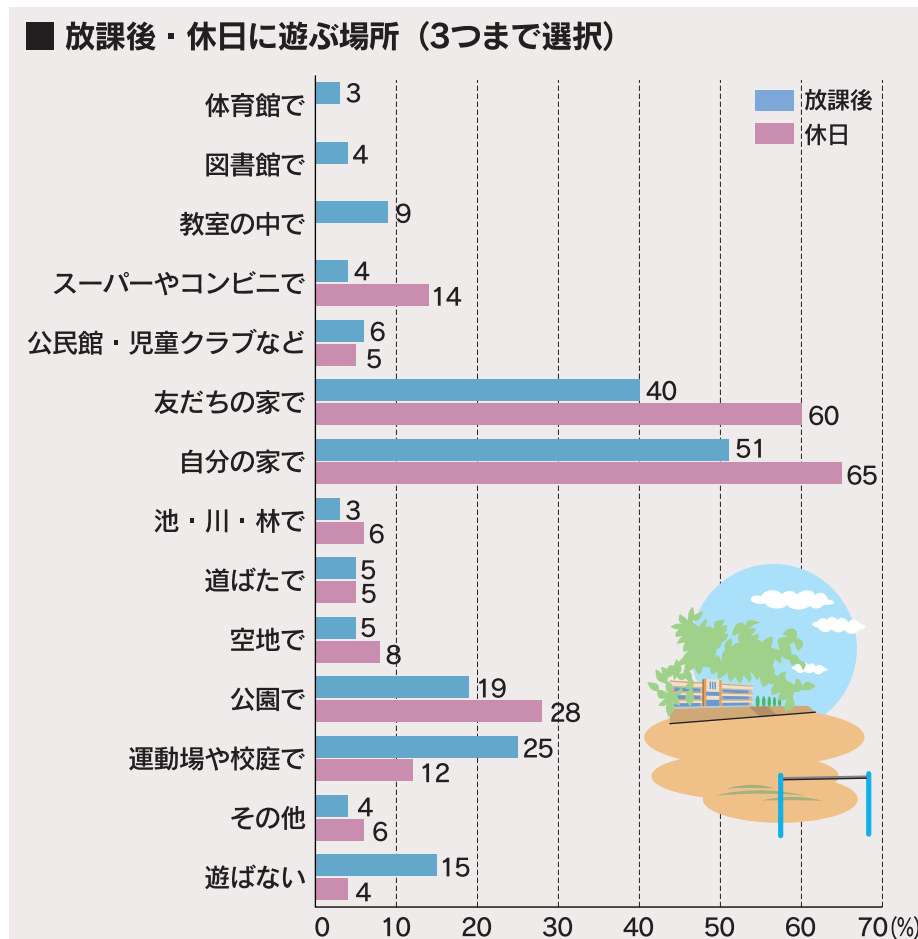
今の子どもたちの遊びの状況は、大人たちの子ども時代とは異なっています。
本来、子どもは、子ども同士でルールを作ったり、小さい子どもを思いやったり、自然の中で知恵を学んだり、時間を忘れて夢中で遊んだりする体験の中で、豊かな人間性や社会性といった人としてのあり方や生き方の基礎、主体的に行動する意欲などを育てていきます。
社会の変化による子どもの遊び等の変化は、子どもの成長に必要な体験の機会の減少という状況を生んでいます。(データは子どもの遊び実態調査(平成19年10月実施 県内小学3年生・6年生を対象)結果)



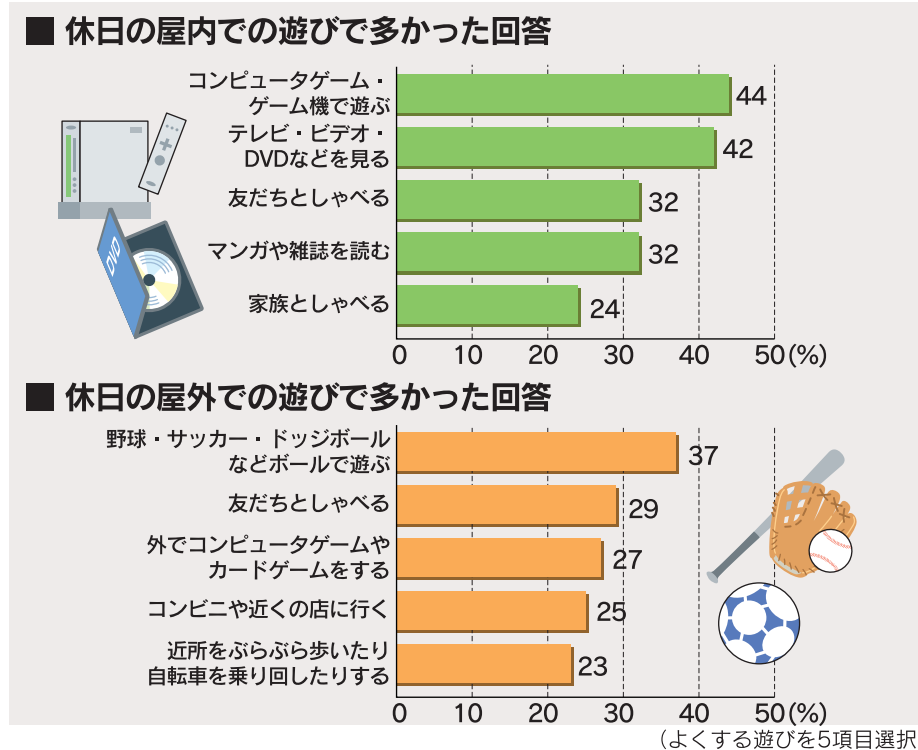
約3割の子どもが1人~2人で遊んでいます。



室内で遊ぶ子どもが多くなっています。

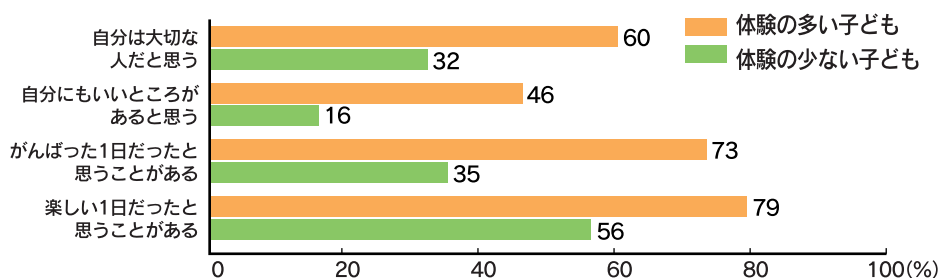


群れ遊びや体を動かす遊び、自然の中で創意工夫したりする遊びなどは少なくなっています。



地域での体験活動や様々な遊びの経験が多い子どもの方が「自分は大切な人だと思う」と答える割合が高くなっています。

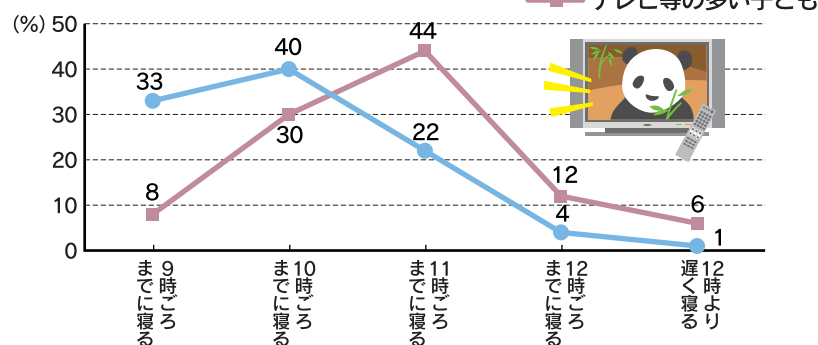
◎地域での体験や遊び体験と自尊感情等の関係



※地域における奉仕活動体験、地域のひととの交流体験、昔遊び体験、自然の中での遊び体験、ごっこ遊び体験等の12項目について、経験の多少をポイント化して比較

テレビを見て過ごすこと等の多い子どもの方が、10時以降に寝る割合が高くなっています。

◎遊び時間と就寝時刻との関係



※外遊びの多い子ども：「外遊び」が1時間30分以上、かつ、「テレビ・ビデオ・DVD・コンピュータゲーム・インターネットの合計時間」が1時間30分以下
テレビ等の多い子ども：「テレビ・ビデオ・DVD・コンピュータゲーム・インターネットの合計時間」が3時間以上、かつ「外遊び」が30分以下

学校・家庭・地域が連携協力して子どもたちが体験活動や遊びを通して健やかに育つ環境づくりを進めましょう!!

そのための取組みのひとつとして、熊本県教育委員会では、

「放課後子ども教室」

を推進しています。

平成19年度は31校で実施されました。平成20年度は、さらに多くの学校で実施される予定です。皆様のご理解とご協力をお願いします。



産山村立産山小学校では、そろばんや英語遊び、読書活動、創作活動、地域のひととの交流活動などに取り組まれています。



長洲町立六栄小学校では集団遊びや読み聞かせ、グラウンドゴルフ、絵画活動、ドリル学習などに取り組まれています。



相良村立相良南小学校では、さつまいもの栽培や調理体験、清掃活動、集団遊びなどに取り組まれています。

「放課後子ども教室」は学校を活動場所として、地域の教育力を生かした体験活動や遊び、地域の方との交流活動、学習活動等を行う市町村の社会教育事業です。